

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

取扱 説明書

中量作業台 DW型

この度は、TRUSCO中量作業台DW型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、工具1本(メガネレンチ)で組立てられるシンプルな構造ながら、非常に丈夫で優れた耐久性をもっています。また、多彩な機能性と目にやさしいグリーンの本体は、工場・学校・作業所など、幅広い分野で耐久性と作業環境をサポートする作業台として末永くご使用いただけます。

均等静止荷重 **2000kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

- キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重”
“作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ”の
どちらか小さい方の荷重
以下で使用して下さい。

- キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしないで下さい。また、運搬に使用しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

- 不安定な場所に設置しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

- 側面や正面からの大きな力をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れたものを置かないで下さい。

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

- 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。

- 表示耐荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

- 天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

- 脚部の隙間に指を入れないで下さい。

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

- 作業台の切断、改造をしないで下さい。

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

- 作業台の上横棧・下棚の端面を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

DW2207

DW型 中量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

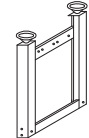
部品明細

3梱包中の 1



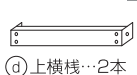
① 天板…1枚

3梱包中の 2

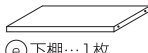


② 脚
(c) アジャスター付…2本
③ 保護ゴム
(アジャスター用)…4個

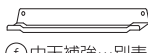
3梱包中の 3



④ 上横棧…2本



⑤ 下棚…1枚



⑥ 中天補強…別表

本体組立用ビスセット(M8)
⑦ 六角ボルト…別表
(M8×20)
⑧ ① SW…別表
(M8スプリングワッシャー)

下棚取付用ビスセット(M6)
⑨ ① 六角ボルト…4本
(M6×12)
⑩ ① SW…4個
(M6スプリングワッシャー)



① メガネレンチ…1本
(10×13)

別表 ⑦ 中天補強、本体組立用ビスセット
⑧ 六角ボルト、① SWの数

機種	入数	⑦	⑧	①
DW- 900、 909	—	20	20	
DW-1200、1209	—	22	22	
DW-1500、1509	1	25	25	
DW-1800、1809	2	30	30	

注) W=900,1200タイプは、中天補強は不要

必要工具(アジャスター締付用)
スパナ(対辺24)

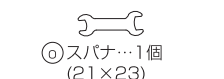
オプション品 (別梱包)



① φ100自在ストッパー付
キャスター…2個

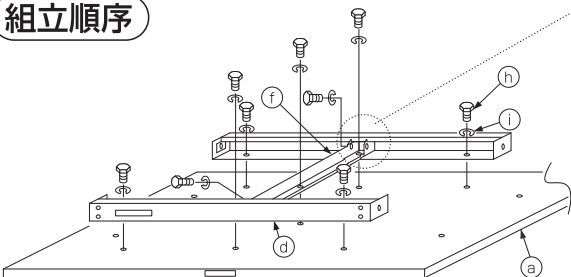


② φ100自在
キャスター…2個



③ スパナ…1個
(21×23)

組立順序



DW-1500タイプ

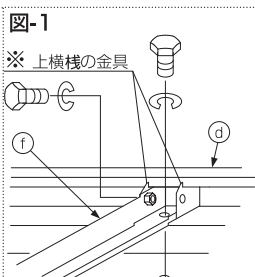


図-1

※ 上横棧の金具

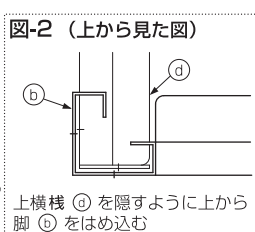
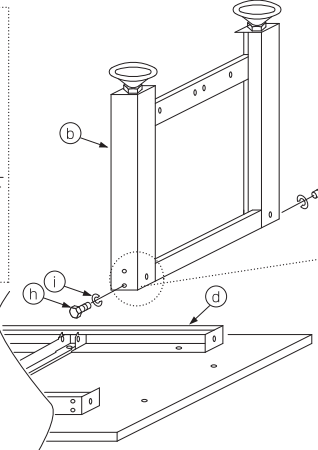


図-2 (上から見た図)

上横棧 ④ を隠すように上から脚 ② をはめ込む

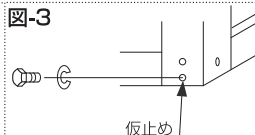


図-3

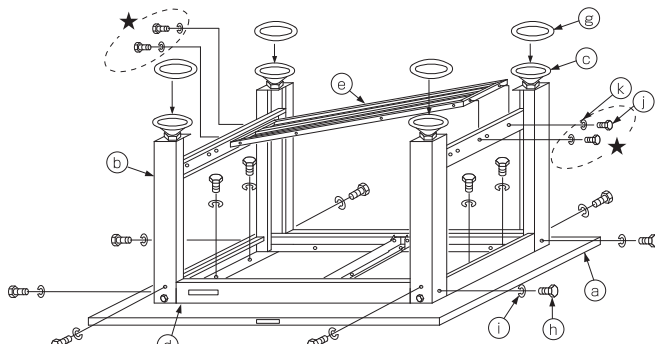
仮止め

- ① ①の箱から天板①を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
- ② ③の箱から上横棧④を取り出し、天板①のナット位置に合わせて六角ボルト⑦、SW⑧で仮止めして下さい。

※中天補強 ⑥のある機種は図-1のように上横棧の中央付近の金具と中天補強 ⑥の穴位置を合わせ六角ボルト⑦、SW⑧で仮止めして下さい。

※中天補強は間口1500mm(1本)・1800mm(2本)タイプのみあります。

- ① ②の箱から脚②を取り出し、図-2のように上横棧④を隠すように上から脚②をはめ込んで下さい。(左右有り)
- ② 図-3のように上横棧④と脚②の上部の穴を合わせ六角ボルト⑦、SW⑧で仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)



DW-1500タイプ

- ③ ③の箱から下棚⑤を取り出し、脚②の下棧の間にはめ込みボルト穴に合わせて六角ボルト⑨、SW⑩で仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)

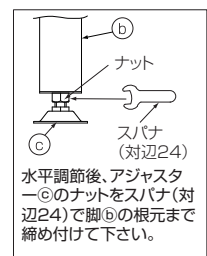
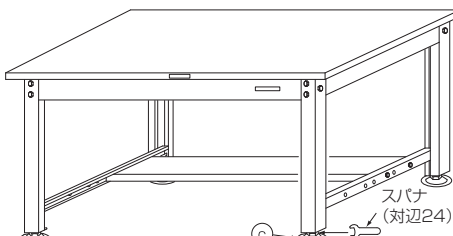
※必ず下棚(★印)から仮止めして下さい。脚部を先に仮止めすると下棚が入りません。

※下棚取付けは手前側、中央、奥側の任意の位置に取付けて下さい。

- ④ I-②、※印、II-②で仮止めした以外の上横棧④と脚②、天板①と脚②の上部のボルト穴を合わせ六角ボルト⑦、SW⑧で仮止めして下さい。(左右各6ヶ所)

- ⑤ 仮止めした全てのボルトをしっかりと締め付けて下さい。

- ⑥ アジャスター③に保護ゴム③を取付けて下さい。(4ヶ所)

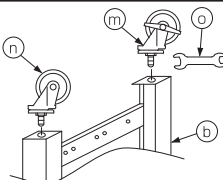


水平調節後、アジャスター③のナットをスパナ(対辺24)で脚②の根元まで締め付けて下さい。

- ⑦ 組立完了後作業台を起し、任意の場所に設置してアジャスター③で水平調節を行い、アジャスター③に付いているナットをスパナ(対辺24)で脚②の根元までしっかりと締め付け、脚4本が床面に接地しているのを確認して下さい。

※ オプションのキャスター仕様の場合

注) 組立手順Ⅲのところでは取付けて下さい。
アジャスター③を取外しキャスター①
②を脚②に取付け、スパナ③でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所)



仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **2000kg**

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	36mmダップ化粧天板	35mmリノリウム張天板	36mmスチール天板
900×750×740	DW- 900	RDW- 900	SDW- 900
1200×750×740	DW-1200	RDW-1200	SDW-1200
1500×750×740	DW-1500	RDW-1500	SDW-1500
1800×750×740	DW-1800	RDW-1800	SDW-1800

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	36mmダップ化粧天板	35mmリノリウム張天板	36mmスチール天板
1800×900×740	DW-1809	RDW-1809	SDW-1809

キャスター

100φゴム車 : EW-100C : 自在ストッパー付2個、自在2個 : 耐荷重250kg | 100φウレタン車 : EW-100CU : 自在ストッパー付2個、自在2個 : 耐荷重300kg

(キャスター付の安全上のご注意)

キャスター付での使用は、“キャスターの耐荷重” “作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ” のどちらか小さい方の荷重以下でご使用して下さい。

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この組立説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。ご不明な点は、お買い上げの販売店か弊社のお客様相談室にご相談ください。

※この組立説明書の無断転用を禁じます。

総発売元

トラスコ中山株式会社

お客様相談室

0120-509-849

〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

MADE IN JAPAN

<http://www.orange-book.com/>

TRUSCO PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

取扱 説明書

作業台用引出し

この度は、TRUSCO作業台用引出しをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取り付けの事が出来ます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業工程、作業者の好み等に応じて、使い勝手の良い位置にセットし、ご利用できるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種

●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

安全上のご注意 必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取り付け ないで下さい。

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけないで下さい。

■引出しの切断、改造をしないで下さい。

引出しが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにして下さい。

引出しが破損・変形したり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

作業台に引出しの取付方法

適応機種●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

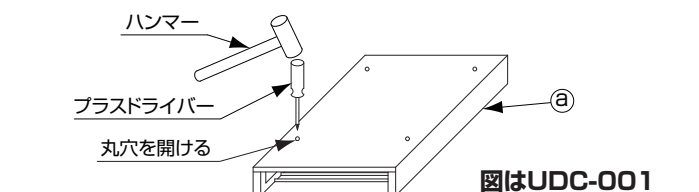
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細



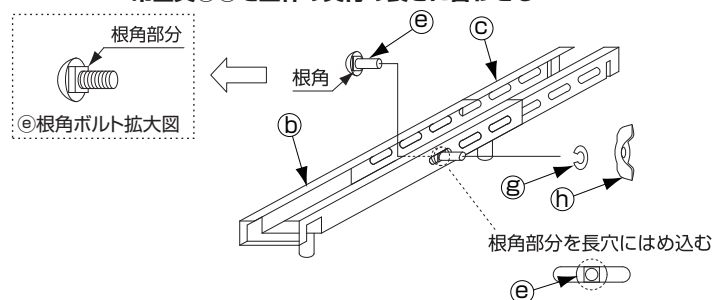
組立順序

- 引出本体③から引出を抜いて、上面の半抜き穴にプラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて丸穴を開けて下さい(4カ所)。
※最初から丸穴が開いている場合、この作業は不要



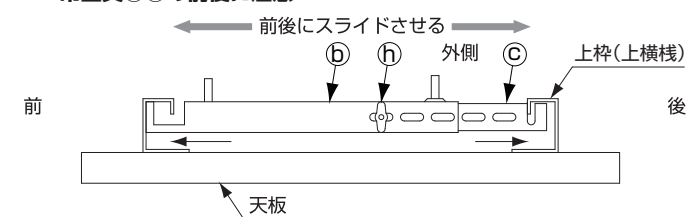
- 吊金具(前)⑤(後)⑥を作業台の上枠の奥行の長さに合わせ、側面の内側から根角ボルト⑦(拡大図有り)を長穴に差し込み、外側からSW⑧と蝶ナット⑩で仮止めして下さい(1カ所)。もう1組の吊金具(前)⑤(後)⑥も同様にセットして下さい。

※吊金具⑤⑥を上枠の奥行の長さに合わせる



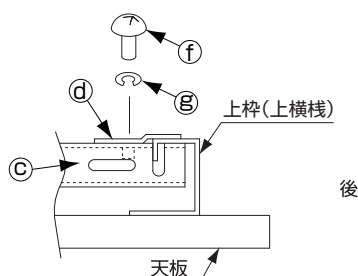
- 2で仮組みした吊金具⑤⑥を、図のように作業台の上枠の中に入れ(吊金具⑤⑥の前後に注意)、前後にスライドさせて蝶ナット⑩を締め付けて下さい。もう1組の吊金具⑤⑥も同様にに取り付けて下さい。

※吊金具⑤⑥の前後に注意

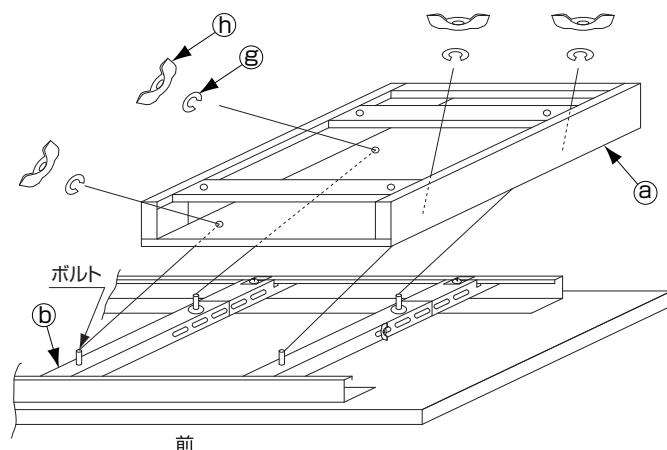


- 作業台の後の上枠を、吊金具(後)⑥と引出止金具④で挟み込み、トラスネジ⑨とSW⑧で仮止めして下さい(1カ所)。もう1個の引出止金具④も同様にに取り付けて下さい。

※上枠の奥行が600mm以下の場合、引出止金具④は取付不要

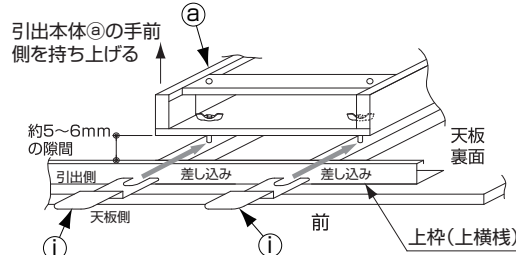


- 吊金具(前)⑤のボルト(左右各2カ所)に、1で開けた引出本体③の上面の丸穴を差し込み、SW⑧と蝶ナット⑩で仮止めして下さい(4カ所)。



UDK-001W,UDK-002Wの場合

工程5の後、引出本体③の手前側を持ち上げ、専用取付金具⑪を作業台の上枠と引出本体③の間に入れて、専用取付金具⑪の切欠き部分を吊金具(前)⑤の前側のボルトに差し込んで下さい(2個)。
※専用取付金具⑪は、引出本体③が落ち込まない為の金具です。



- 引出本体③を任意の位置に合わせ、5で仮止めた蝶ナット⑩をしっかり締め付けて下さい(4カ所)。

- 4で仮止めた引出止金具④のトラスネジ⑨を、プラスドライバーでしっかり締め付けて下さい(2カ所)。

仕様

型番	寸法(mm)	型番	寸法(mm)
F-1(W,YG)	W495×D530×H180	UDC-001(W)	W450×D500×H90
F-2(W,YG)	W495×D530×H240	UDC-002(W)	W450×D500×H165
FL-1(W)	W880×D530×H180	UDK-001W	W450×D499×H90
FL-2(W)	W880×D530×H180	UDK-002W	W450×D499×H180

末尾記号:

無記号=グリーン色、W=ホワイト色、YG=ヤンググリーン色